

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 小春の家作成日: 令和 5 年 4 月 11 日**目標達成計画書**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ収束後の対面での会議の再開に向けて、参加委員の増員やテーマを決めた会議の開催等、今後の会議の発展に向けて検討していく。	会議の中でミニ勉強会を行ったり、地域の課題の解決に向けて話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2		利用者の状況や暮らしぶりの発信	現在、利用者の様子は面会時や電話で口頭にて伝えている。毎月、ホーム便りを発行することで、より丁寧に現状を伝える努力をしていく。	コロナ禍で面会に制限がある中、ホームでの様子がわからない家族の不安解決の為に、毎月ホーム便りを発行し、利用者の暮らしぶりを伝え、家族の安心に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。